

大麦特報(第5号)

令和6年4月
なのはな農業協同組合
富山農林振興センター

今年は、平年に比べ積雪が少なく、3月から気温が低めに推移しているため、**生育は平年並み**となっており、**出穂期は、4月10日～14日頃**（10月上旬播種）となる見込みです。

高品質・高収量の大麦を目指し、**防除や排水対策を徹底**しましょう。

1. 赤かび病の防除

赤かび病は、特に**開花時（1回目）の防除が重要**です。**適期の2回防除**に努めましょう。

（下表は現時点での防除時期の目安です。播種時期や地域によって生育差があるため、ほ場ごとの**開花状況を必ず確認**して防除しましょう。）



赤かび病被害粒
(混入限度 0.0%)

基本は混入不可！

【防除時期等の目安】

（ほ場ごとに必ず開花状況を確認して防除しましょう。）

	1回目	2回目
防除時期	穂揃期（開花始め） 4月13日～17日頃	1回目から7日後
液剤	トップジンM水和剤 1000倍液 150ℓ/10a	シルバキュアフロアブル 2000倍液 150ℓ/10a
粉剤	トップジンM粉剤DL 4kg/10a	ワークアップ粉剤DL 3kg/10a
無人航空機	トップジンMゾル 8倍液 0.8ℓ/10a	シルバキュアフロアブル 16倍液 0.8ℓ/10a

※可能な限り防除効果の高い液剤体系としましょう。

※防除適期に降雨が多い場合でも、晴れ間を利用して確実に防除をしましょう。

※周辺作物や住宅地への飛散防止を図るため、防除は風の弱い時間帯に行いましょう。

2. 排水対策の徹底

排水不良のほ場では、根張りが悪く、施肥効果が低くなります。**溝に水が溜まったまま**になっているほ場は、**早急に排水溝の手直し**を行い、排水を促しましょう。



排水溝の崩れを直し、
速やかに排水しましょう！

○春の農作業安全確認運動「学ぼう！正しい安全知識」（3月1日～5月31日）

○STOP！農業機械の盗難被害！！～営農に不可欠な機械を守りましょう！！～